

2014. 09. 22 配信

児童養護施設等サポーター通信

▼児童養護施設等サポーターホームページはこちら▼

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei-unei/kocho-koho/event-calendar/bosyu/kodomo/jidou-yougo-spt/>

平素は岐阜県児童養護施設等サポーター事業に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本メールは、児童養護施設等サポーターとしてご登録いただいたみなさまへお送りしております。

◆◆ I N D E X ◆◆

- 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？  
～第6回 児童養護施設 若松学園～
- 【2】 サポートのお願い  
～児童養護施設 4件～
- 【3】 サポートのご報告  
～ビッグスワン理美容業協同組合様にご支援いただきました～  
～（有）トライアンフカンパニー様にご支援いただきました～  
～山田農園様にご支援いただきました～
- 【4】 イベントのお知らせ

★★★

- | 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？  
| ～第6回 児童養護施設 若松学園～

○このコーナーでは毎回県内の児童養護施設等を1件ご紹介しみなさまに子どもたちの元気な様子をお伝えします！

○今回は山県市にあります児童養護施設 若松学園をご紹介します。

レポートをしてくださるのは、児童養護施設若松学園 の家庭支援専門相談員 篠田さんです。

◆若松学園はどのようなところ？

若松学園は、岐阜市の北に位置する山県市大桑（おおが）にあります。大桑には若松学園に隣接する数多く高僧を輩出した南泉寺や、平城京跡から大桑を記した木簡が出土した十五社大神宮があり、歴史と由緒ある地域です。

そのような歴史と豊かな自然に囲まれた環境の中にあります。

現在若松学園には、様々な理由によって家庭での養育が困難となった子どもたちが40名入所しています。

入所している児童は、発達障害や家庭環境が起因する「育ちにくさ」を抱えながらも、創始者の「強く・正しく・朗らかに」を基本理念として「生きる力の獲得」をテーマにのびのびと生活しています。

◆いいところを教えてください。

豊かな自然の中で、季節に応じた取り組みを行っており、春には花見やたけのこ掘り、梅雨時にはホタル狩りに梅干しづくり、夏にはキャンプや地域の夏祭りに参加し、秋には月見会やサツマイモを収穫して焼き芋を堪能し、冬には除夜の鐘つきや雪遊びと自然と触れ合う機会を大切にしています。

また、小学校は園から徒歩1分のところにあり、常に連携し情報共有しながら子どもたちの発達に沿った支援を行っています。

地域の方々の理解も深く、様々な面で施設を支えていただいています。

◆子どもたちの一日の生活は？

学校にきちんと登校という事を大切に、規則正しい生活が送れるように支援しています。

大舎制という事もありますが、より豊かな生活を行うことが出来るよう、子どもたちが主体となって月一回の小学生会・中高生会・かたくり会(児童全体会)を実施し、子どもたちと共働して話し合いの上でルール作りを行っています。子どもたちの日常の生活の様子については、是非実際に施設に来て見ていただければと思います。

◆どういったサポートを求めますか？

- 1、子どもたちへの就職活動・自立への支援（職場見学・実習。また、就職した後の公私にわたる生活支援）
- 2、特別支援学校に通う高校生のアルバイトを受け入れて下さる企業（あまり

遠方でなく)

- 3、大学進学に必要な費用や生活場所の支援。
- 4、子どもたちと外で走り回って遊んでいただける方(遊びボランティア)
- 5、学習支援員(小・中・高校生の学習支援)
- 6、学園行事・学園祭の支援(バザー用品・ステージ演目・運営ボランティア)

◆サポーターの皆さんへ一言！

まずは、児童養護施設ってどんなところなの？どんな子がいるの？という事を知っていただければと思います。

施設で生活する子どもたちを正しい社会認知のもとで、社会全体で見守り育てていく環境づくりができれば、現在入所する子どもたちや、過去に、そしてこれから施設を巣立っていく子どもたちにとってこれ以上心強いものはありません。

子どもたちの生活がより豊かなものとなっていくよう、これからもサポートを宜しくお願い致します。

◆ I N F O M A T I O N ◆.....

∴施設名 児童養護施設 若松学園

∴住 所 山県市大桑 2358-5

∴定 員 40名

∴現 員 未就学児8名 小学生15名 中学生8名 高校生9名

∴ (平成26年9月1日現在)

∴H P <http://www.wakamatsugakuen.com/>

.....

★★★

【2】サポーターのお願い

○現在児童養護施設等より4件の支援のお願いがあります。

児童養護サポーターの皆様にはぜひ温かいご支援をお願いいたします。

要請への対応が可能であれば、子ども家庭課児童養護係(連絡先下記参照)までご連絡ください。

<児童養護施設 日本児童育成園>

- ・大学・専門学校への進学を考えている児童への支援がお願いできればあり

がたいです。

大学などへ進学後、毎年の学費を支援いただくなど。

- ・福祉の道を考える児童もあり、介護の実習を体験できる企業様（岐阜市内で）あれば、よろしくお願ひします。

#### <児童養護施設 麦の穂学園>

- ・11月23日開催の子どもフェスティバルでバザーを開催します。その中で販売する商品の提供をお願いできたらありがたいです。

今年度の収益金の使い道はまだ明確にしていますが、今までは東日本大震災で被災された施設等に役立ててもらったり、子どもたちと共に取り組むなど、社会貢献に役立つようにしています。

#### <児童養護施設 合掌苑>

- ・夕方から夜にかけて、子どもと関わっていただける方、学習援助等、パートタイマーも募集。
- ・施設・法人の運営支援

#### <岐阜オレンジリボンたすきリレー実行委員会>

※岐阜オレンジリボンたすきリレーとは・・・

子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに仕立て、これを県内各地リレーしながら走ることにより、心をついにすれば子ども虐待防止のための大きな力になることを示すとともに、様々な立場の方がキャンペーン活動を行うことで、子ども虐待防止や子育て支援への県民の関心を高めることを目的として実施しています。

- ・11月2日（日）に開催を予定している「岐阜オレンジリボンたすきリレー」も今年で第7回を迎えることとなりました。
- ・リレーの走者を募集しております。10名1組でご参加ください。各コース1区間3～5km程度をチームのみんなで走ります。
- ・揖斐川コース、木曾川コース、長良川コースがあります。
- ・チームが集まり次第募集は終了します。
- ・詳しくは、TEL：058-296-2172 実行委員会事務局へお問い合わせください。

★★★

| 【3】サポーターのご報告

○このコーナーではサポーターの皆さんにご支援いただいた事例をご紹介します。

8月は3件のご支援をいただきました。いつも温かいご支援ありがとうございます。

◆8月18日（月）～ ビッグスワン理美容業協同組合 様

児童養護施設入所児童にサロンでのヘアカットをご支援いただきました。今後も継続的に子どもたちにご支援いただけるとの温かいお申し出をいただいております。

施設の外に出て、心地よいサロンでのカット。はじめは恥ずかしがっていた子どもたちも、美容師さんとのお話しを楽しんでいます。

子どもたちの居場所づくりの提供にご協力いただき、感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。

◆8月25日（月） （有）トライアンフカンパニー 様

児童自立支援施設入所児童に対し、プロマジシャン（和妻師：藤山晃太郎氏）によるマジックショーを開催していただきました。

～当日の様子～

ショーが進むにつれ、子どもたちがどんどん引き込まれ、子どもたちはとても生き生きした顔をしていました。

その姿は今でも忘れられません。

貴重なご支援、誠にありがとうございました。

◆8月25日（月）～26日（火） 山田農園 様

児童養護施設入所児童に対し、職場体験のご支援をいただきました。

～体験した児童の声～

田んぼの掃除をして草を抜き取りました。とても良い体験になりました。

～施設職員の声～

2日間、帰りは園まで送っていただきとても助かりました。

体験させていただいて、ひと回り大きくなって帰ってきたように思います。

貴重な体験、本当にありがとうございました。

様々なサポーター企業様の温かいご支援を受け、その貴重な体験をもとに、大きく成長できた夏休みであったと思います。

今後ともご支援の程よろしく申し上げます。

★★★

#### 【4】イベントのお知らせ

○秋の訪れを感じる今日この頃。過ごしやすい時期となってきました。

児童養護施設等では秋祭り等が開催されます。

皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

なお、詳細は担当までお問い合わせください。

◆平成26年11月2日（日）

「第7回岐阜オレンジリボンたすきリレー」

民間の児童福祉関係者やボランティアが主体となり開催されます。オレンジリボンをつきに仕立て、虐待防止のメッセージを伝えることを目的として、木曾川コース、長良川コース、揖斐川コースの3コースをランナーがリレーし、マーサ21（岐阜市）のゴールを目指します。

（ゴールイベント会場：マーサ21 岐阜県岐阜市正木中1丁目2番1）

<担当：岐阜オレンジリボンたすきリレー実行委員会事務局

（tel：058-296-2172）>

◆平成26年11月16日（日）10:00～16:00

「第26回ともだちひろば」

地域交流行事です。どなたでもご参加いただけます。

- ・ステージ企画：地元小学生の合唱やマジック、今話題の「妖怪ウオッチ」のダンスや「よさこい踊り」など楽しい企画が予定されております。
- ・模擬店企画：「感謝鍋」「カレー」「焼きそば」「みたらし団子」他のメニューで大満足間違いありません。
- ・その他企画：毎年恒例の朝市、フリーマーケットなどあります。

（会場住所：岐阜市長良森町1-11 日本児童育成園グラウンド等）

<担当者：日本児童育成園 臼田（tel：058-231-1387）>

◆平成26年11月23日 10:00～

「子どもフェスティバル」

地域交流事業として、イベント、模擬店、手作りゲームコーナー、バザー等、子どもたち・大人が楽しめる内容となっています。

